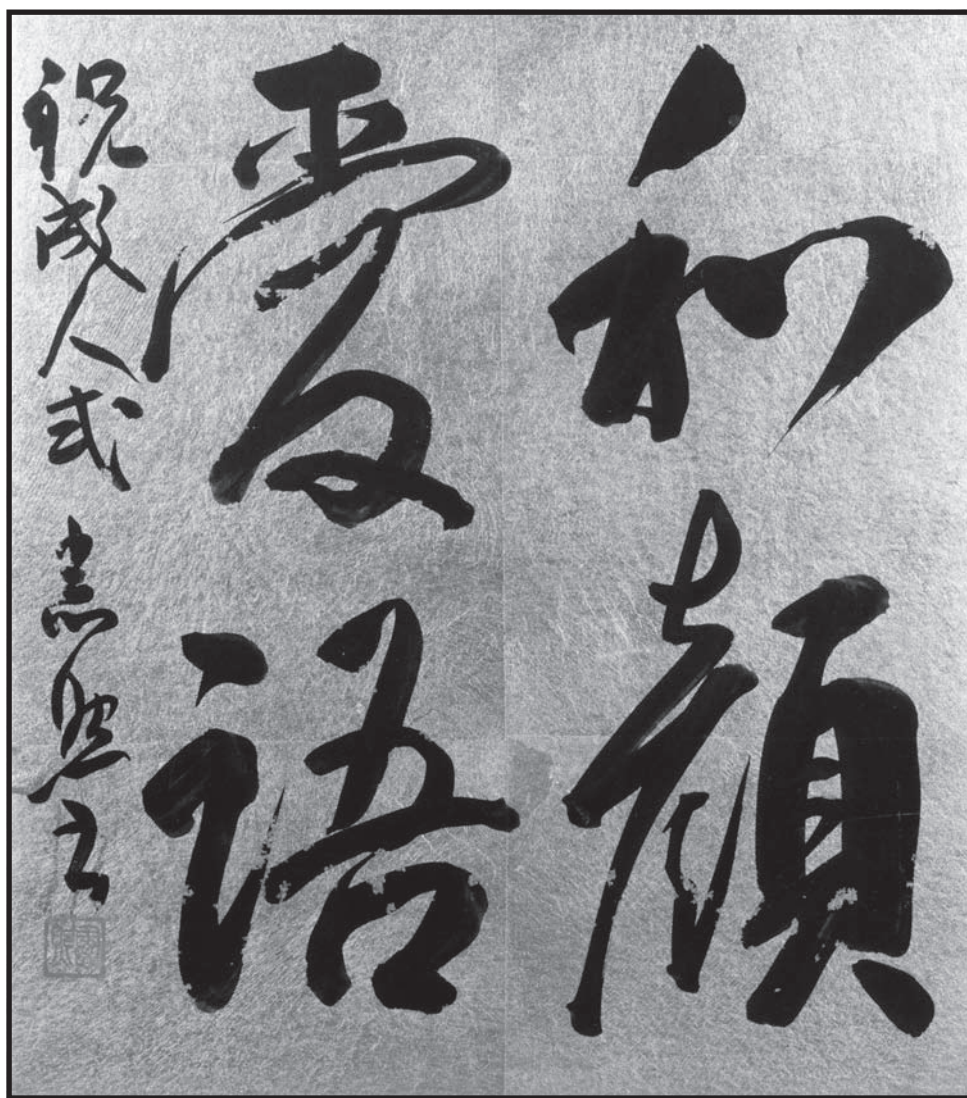


色紙を書く(2)

締切り 二月二十三日(必着)

奥村 憲 照 先生 書



〔読み〕和顔愛語

〔大意〕和やかで温和な顔つきや言葉つき。穏やかで親しみやすい振る舞いのこと。

※金紙を張った色紙に成人式のお祝いとして揮毫したものです。

◎暮らしの中で一番身近で、親しみのある「書」といえば『色紙』ではないでしょうか。

◎家の玄関や応接間、お店や事務所など、至る所で様々な色紙を見かけます。

◎お祝いや記念にプレゼントしたり、揮毫を求められたりする機会も少なくありませんが、いざとなると、中々うまく書けないものです。

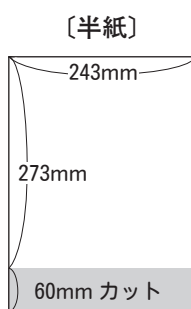
◎創立六十周年の今年は、奥村憲照先生の色紙作品を鑑賞するとともに、色紙の書き方を学びます。

◎色紙は特に、執筆者の個性が重んじられます。あまり手本にこだわらず、自己表現するつもりで自由に楽しんで書きましょう。

□作品の出し方

▼毛筆部Ⅱ左図のように半紙を六〇mmカットして書いて下さい。これが一般的に使用される大色紙のサイズ(二七三mm×二四三mm)になります。

※本物の厚紙の色紙はかさばるため、使用しないで下さい。(色紙練習用の薄手のものは可)



▼硬筆部Ⅱ右の大色紙を四分の一にすると、寸松庵色紙のサイズ(一三六mm×一一一mm)になります。このサイズの紙を作るか、B5判の用紙に枠を引いてお書き下さい。用具は自由ですが、太目の筆記具(フェルトペン・マツチ棒・割り箸等)がよいと思います。

▼出品制限の対象とはしませんが、出品は硬・毛のどちらか一方に限ります。

▼事務処理上、支部略称・氏名・会員番号・毛筆漢字の成績(硬筆の場合は硬筆規定の成績)を、作品余白にお書き下さい。

▼優秀作品は、写真版として成績表の後ろに掲載しますが、成績表での順位発表はしません。

一般部規定課題

締切り 2月23日(必着)

準初段から六段まで

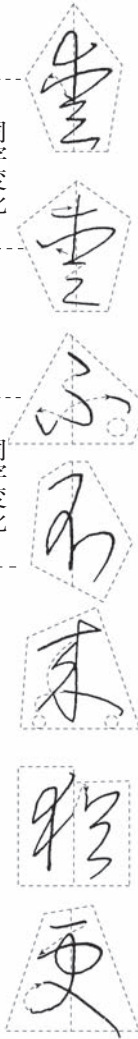
新入から1級まで

〔解 説〕

〔読み〕愛されぬは不幸なり 愛する事の出来ぬは 猶更に不幸なり

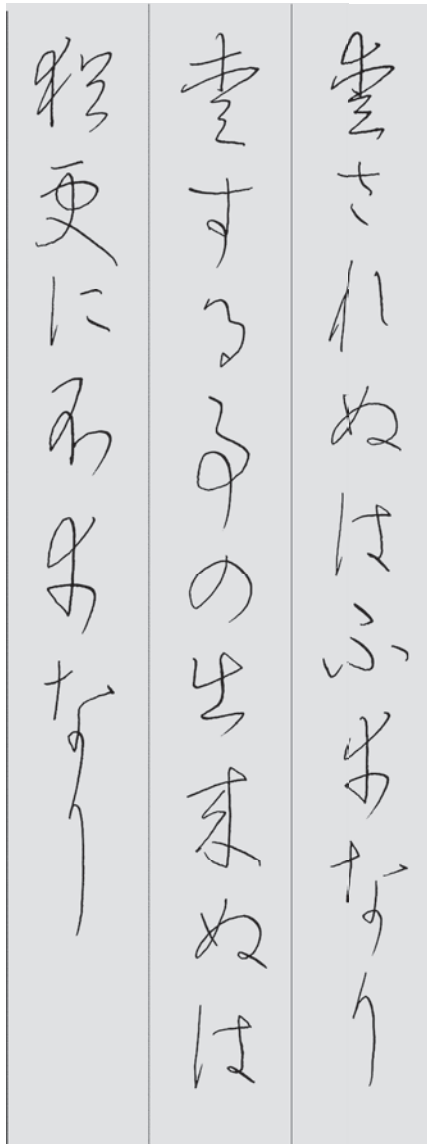
同字変化

同字変化



◎草書の崩し方は古来から定形があり、定形以外は通用しない。今月は「愛・不・幸」が二回出てくる。字典を引いて手本以外の文字の変換、研究するのも一方法です。

▶教範・書範は右課題を「行書」で、師範は「楷書」で出書して下さい。

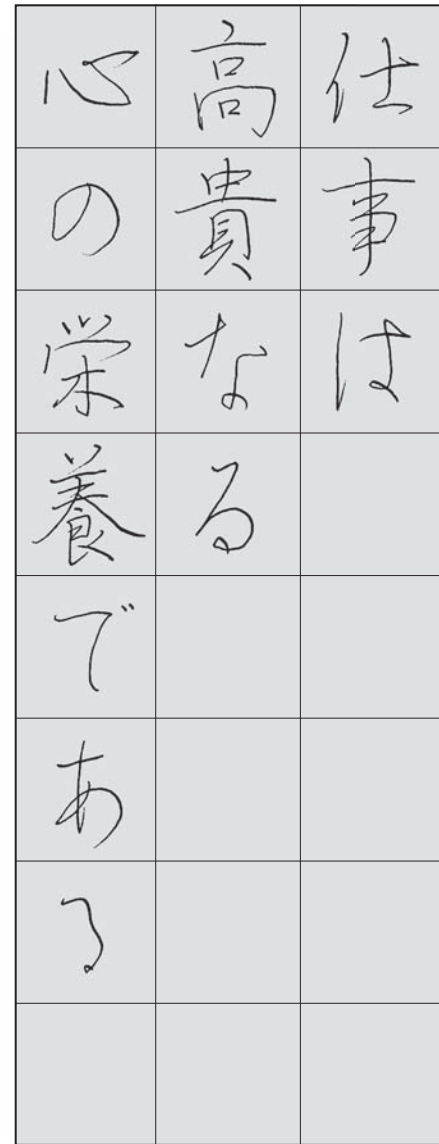


おか だ りゅう ほう 書
岡 田 龍 芳 書

▷用具＝自由（黒色に限る）

▷用紙＝本会段位用紙

〔解 説〕



おお たに せい じょう 書
大 谷 清 城 書

▷用具＝自由（黒色に限る）

▷用紙＝本会級位用紙

★仕事は：（書体＝行書）

セネカ（前四頃～後六五）

ローマのストア派の哲学者・詩人
どんな仕事であれ、長時間続けてい
れば、肉体的にも精神的にも疲労する
ものですが、するべき仕事が無くなっ
たとしたらどうなるでしょうか。

人は生きる張り合いや目的をなくし
精神的に墮落してしまうでしょう。

仕事は必須の心の栄養なのです。

◆3月課題予告（楷書）

禍福は門なし

ただ人の召く所

左氏伝

★愛されぬ：（書体＝行草または草書）

徳富蘆花（八六～九七）

「不如帰」より

愛されないつらさは、多くの人が経
験していることと思われませんが、それ
はそもそも自分の思いどおりにはなら
ないことです。でも愛することは誰に
も自由にできるはず。しかしそれさえ
も、時代とか世間体とか家という重圧
で許されなかったとしたら、こんな不
幸はありません。

◆3月課題予告（行書）

目を凝らして

注意深く観察すれば
運命を見分けられる

▼教範・書範＝楷書

▼師範＝行草または草書

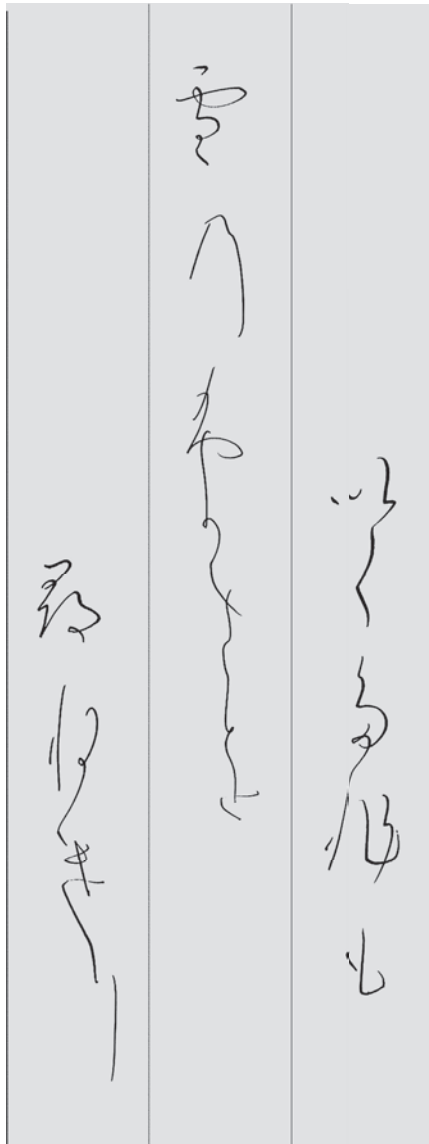
一般部かな課題

締切り 2月23日(必着)

準初段から六段まで

新入から1級まで

以くたびも雪の深さを尋ねけり



おお みや しゅん ちょう
大 宮 春 兆 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

以くたびも雪の深さを尋ねけり



おお みや しゅん ちょう
大 宮 春 兆 書

▷用具=自由(黒色に限る)

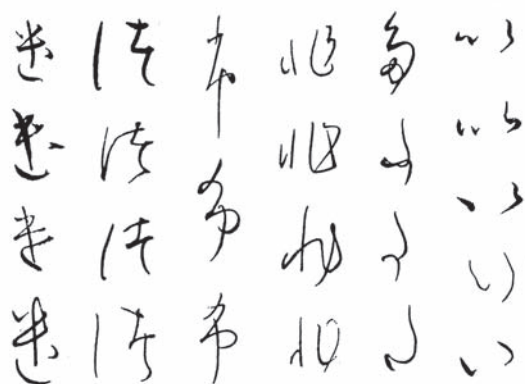
▷用紙=本会級位用紙

◆3月課題予告

春暁や人こそ知らぬ樹々の雨

(日野草城)

遣 徒 布 非 多 以



〔古筆参考〕

〔句意〕重症の床に呻吟して、身動きひとつままならぬ自分は、降りしきる雪を見に行くこともできず、母や妹に、何度も何度もその積もった雪の深さを尋ねたことである。

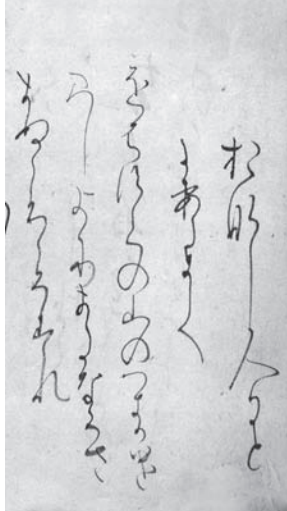
以くたびも雪の深さを尋ねけり
(正岡子規)

一般部かな課題

師範・教範・書範

〔古筆参考〕

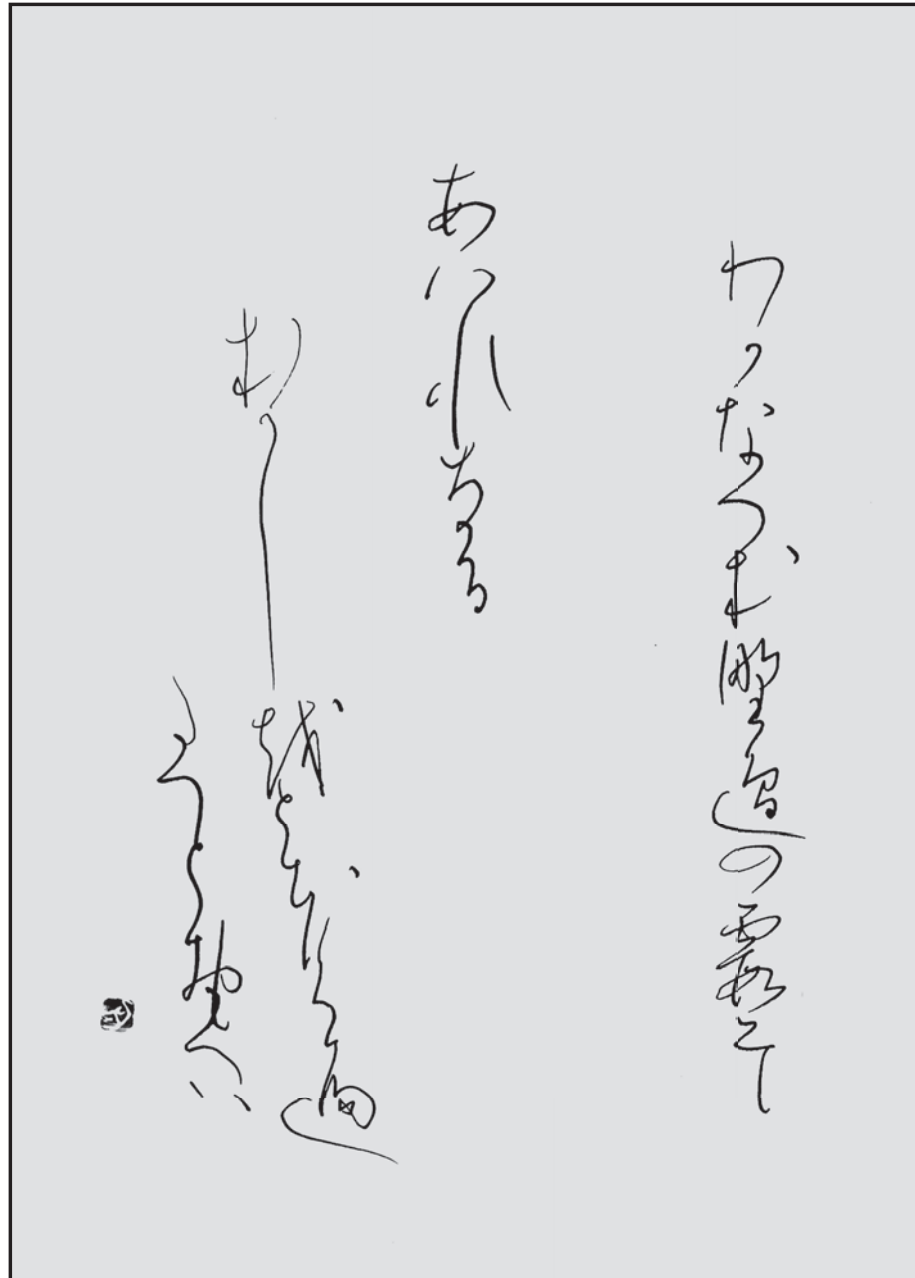
いちじょうせつしょうしゅう
一条摂政集



お_於な_那じ_人に、と
多_要多_呂た_えた_まて
を_者ば_須す_呂ての山_のつ_支き_可か_遣げ
見_しよ_利り_多また_なぐ_さ
ま_ぬこ_ちこ_曾そ_春す_れ

締切り 二月二十三日（必着）

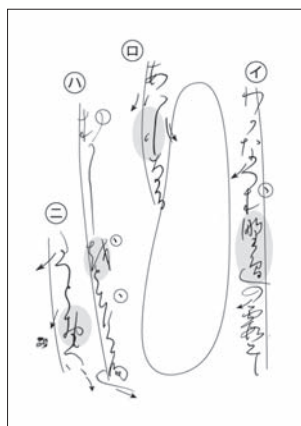
築瀬舟香書



わ_可な_つ若_菜摘_む野_辺の霞_ぞあ_はれ_奈なる
む_可し_越と_本昔_を遠_くへ_多だ_と思_{おも}へ_八ば

〔歌意〕 若菜を摘みに出た野辺にたな
びく霞はまことに「あはれ」深いこと
である。若かった昔を遠く隔てている
と思うと。

〔出典〕 山家集（新潮日本古典集成）
〔解説〕



- ①と②、①と③、①と④、
それぞれ呼応。
- 行の中の密の動き大切。
- 作品の中の間、大切。
- ◎ 点の位置も重要。
- ↙ の方向大切。

◆3月課題予告

こ_すみ_糸 梢_ふく_風の心_はい_かが_せん
したが_ふ花_の恨_めし_きかな

実 用 文 のページ

は が き 課 題

おく だ み くも
奥 田 三 雲 書

締切り 2月23日(必着)

お正月の帰省でのんびり過ごして
いるうちに、体重が三キロも増加。
メタボリック症候群の仲間入りに
ならぬようにウォーキングでもと
思いつく、寒さを口実に先延ばし
になっています。一緒にどう？

お正月の帰省でのんびり過ごして
いるうちに、体重が三キロも増加。
メタボリック症候群の仲間入りに
ならぬようにウォーキングでもと
思いつく、寒さを口実に先延ばし
になっています。一緒にどう？

※手本は水性ボールペン使用

作品の出し方

- 新人から師範まで、どなたでも出書できます。成績は評価により毎月変わります。
- 用紙Ⅱはがき課題ははがき用紙、横書き課題は一般部段位用紙を横に使用。
- 用具Ⅱはがき、横書き課題ともに自由。
(黒色に限る)
- 両課題とも、書体変換は自由です。

横 書 き 課 題

お ぐ 郷 すい こう
尾 郷 翠 光 書

ガラスは一見固体の様だが、実は
結晶していない液体である。

熊本県天草市 氏 名

※手本はつけペン使用。 ★三行目は、指定の地名と氏名を書いて下さい。

一般部毛筆漢字課題

締切り 2月23日(必着)

新入から1級まで(行書)

須田一葉書

山寒好
訪梅

〔読み〕 山寒く訪梅に好し

〔大意〕 山寒くも梅の花を見るにはよい気候である。

準初段から師範まで

奥村暢之臨

之昏波
同臻彼

〔出典〕 集字聖教序(623) 〔筆者〕 王羲之法書より集字

〔読み〕 (愛水)の昏波を(朗かにして)同に彼(岸)に臻らしむ。

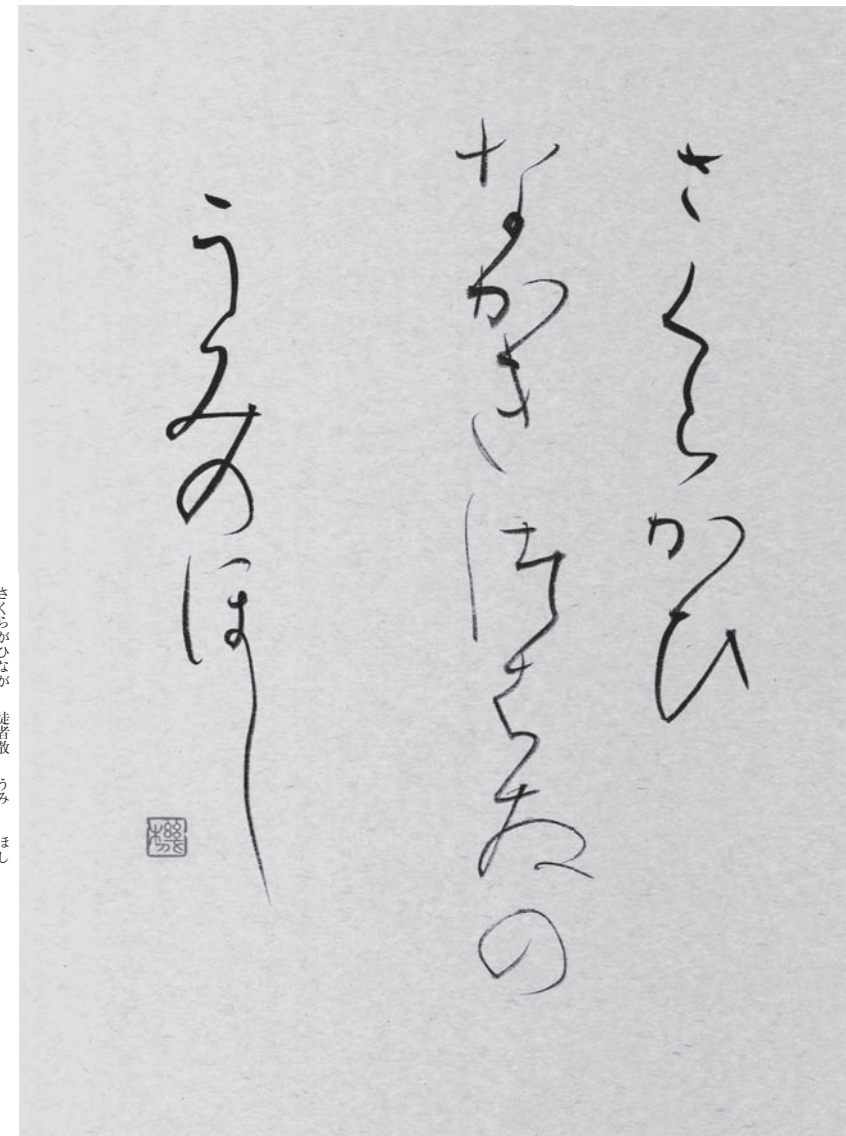
之昏波同臻彼

一般部毛筆かな課題

締切り 2月23日(必着)

新入から1級まで

浅井機山先生書



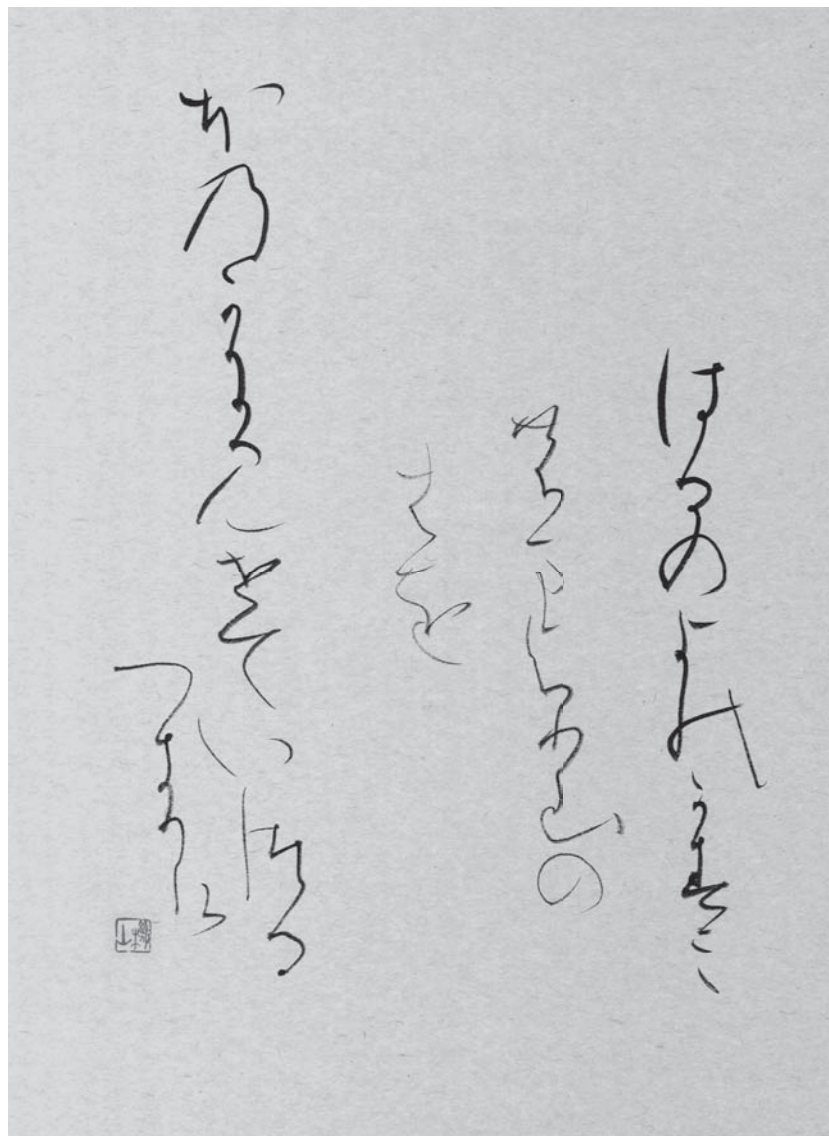
〔出典〕 波多野爽波

〔句意〕 渚に桜貝がうちあげられている。春の海の上には一つの星が長い翼をひろげたように光を放っている、の意。

準初段から師範まで

■ 両課題とも文字の変換、ちらし方は自由です。

桜貝長き翼の海の星

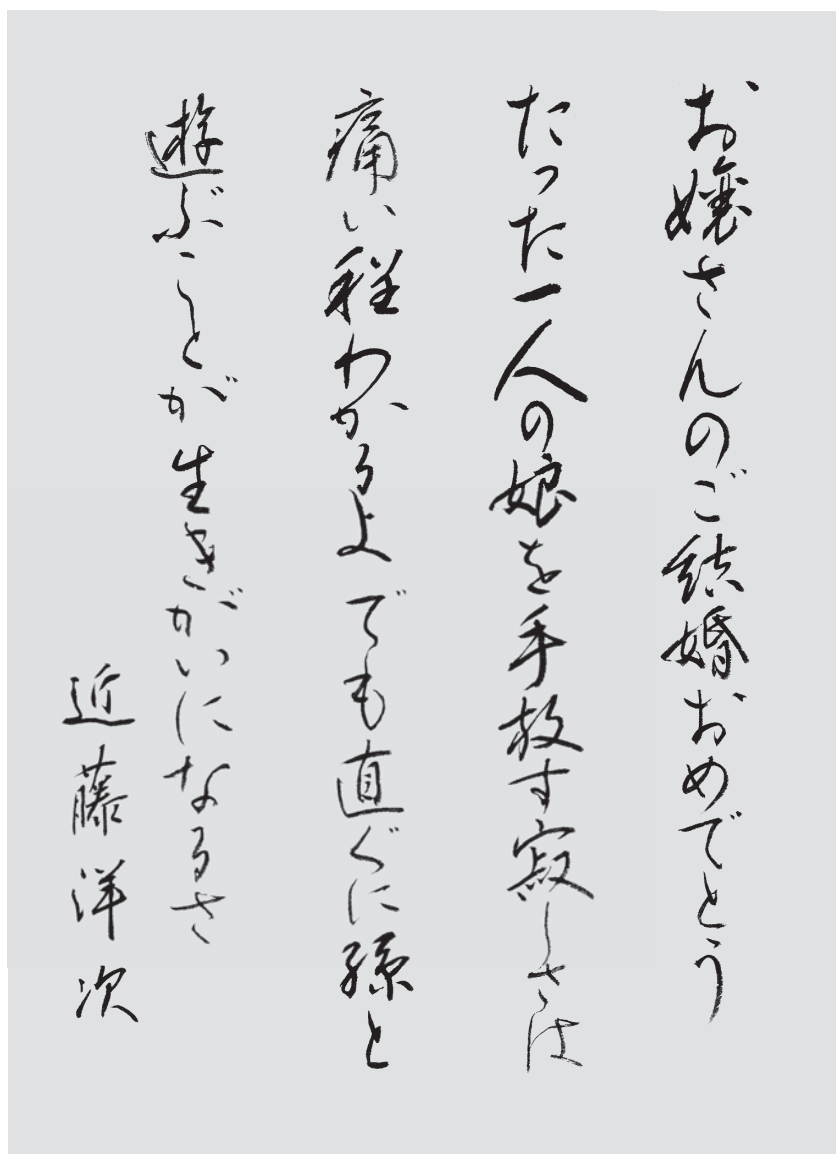


〔出典〕 二条為氏

〔歌意〕 春の夜、霞のかかっているその向こうの空から、山の端をほのかに見せて出てくる月よ。

はるのよるの霞の間より山の端をほのかに見せていつる月かげ

一般部毛筆細字課題

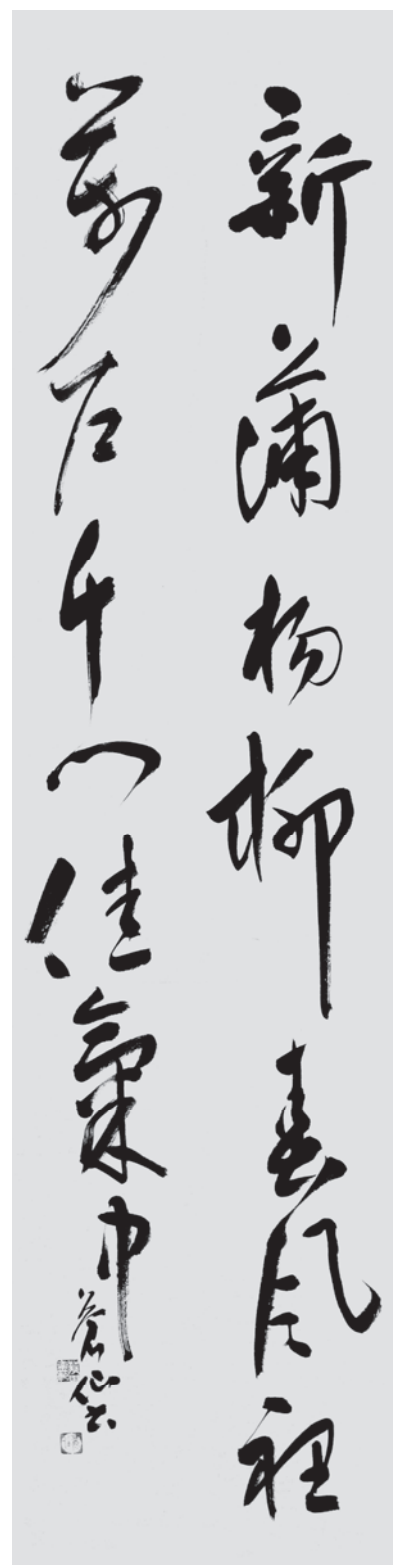


半紙 (334mm × 240mm)

樋田玲華 書

お嬢さんのご結婚おめでとう
 たった一人の娘を手放す寂しさは
 痛い程わかるよでも直ぐに孫と
 遊ぶことが生きがいになるさ
 近藤洋次

一般部毛筆条幅課題



締切り 二月二十三日 (必着) 半切 (一三六cm × 三五cm)

荻田蒼仙 書

新蒲楊柳春風裡
 萬戸千門佳氣中

新蒲楊柳春風裡
 萬戸千門佳氣中
 (大意) 出たての蒲や
 新柳は、春風吹く中に
 生じて美しく、千家は
 瑞氣がこめる中に見え
 る。
 初出品の方へ
 支部名・会員番号・
 姓名・毛筆漢字成績
 を、作品左下に必ず
 お書き下さい。

〔条幅解説〕縦に長く引ける字があると構成は楽
 です。即ち大小等の変化に効果的です。墨つぎ
 では大きくしない、或いは画数の少ない字でつ
 ぐのがよろしい。二行目の上は、右の字に対比
 して大きく広がりを見せましょう。

お嬢さんのご結婚おめでとう
 たった一人の娘を手放す寂しさは
 痛い程わかるよでも直ぐに孫と
 遊ぶことが生きがいになるさ

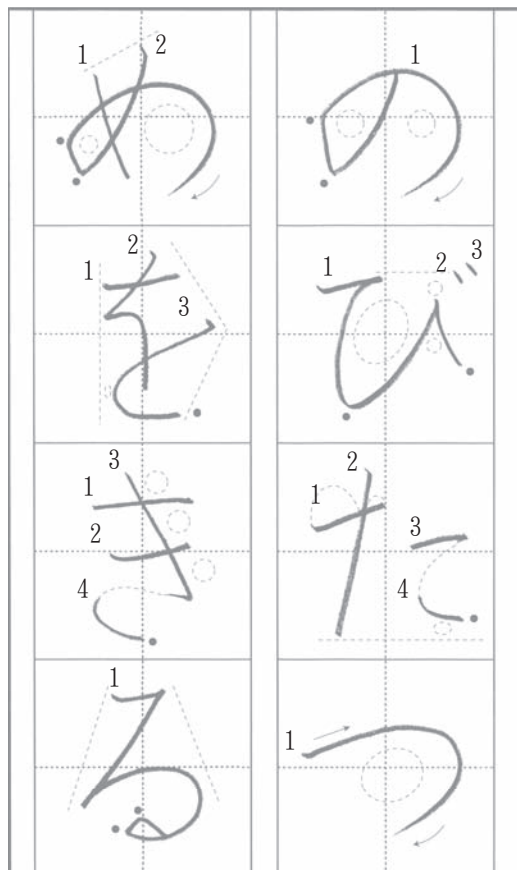
(ご自分の氏名)

・印で墨つぎしました。

〔条幅・細字作品の出し方〕

- 新入から師範まで、どなたでも出書できます。
- 成績(天位〜5等)は、評価により毎月かわり
 ます。
- 書体変換、変体仮名の交換は自由です。

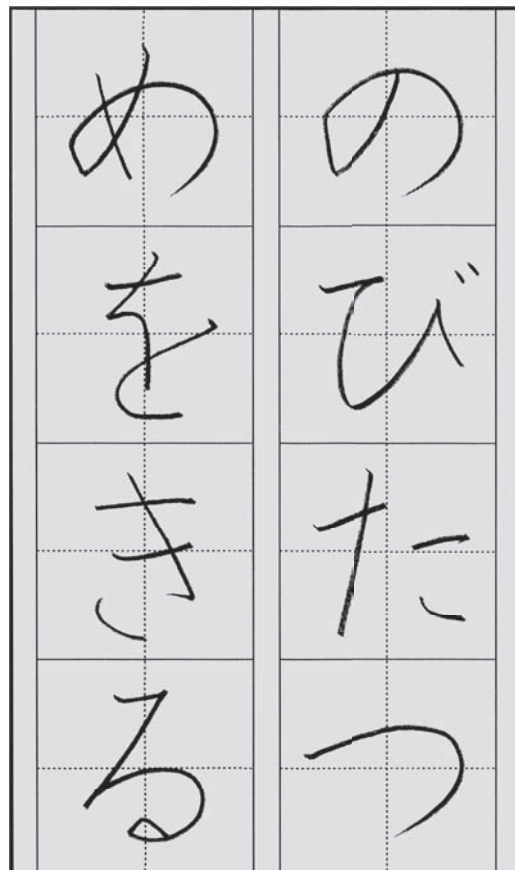
へようぐく 自由 (黒色にかざる)



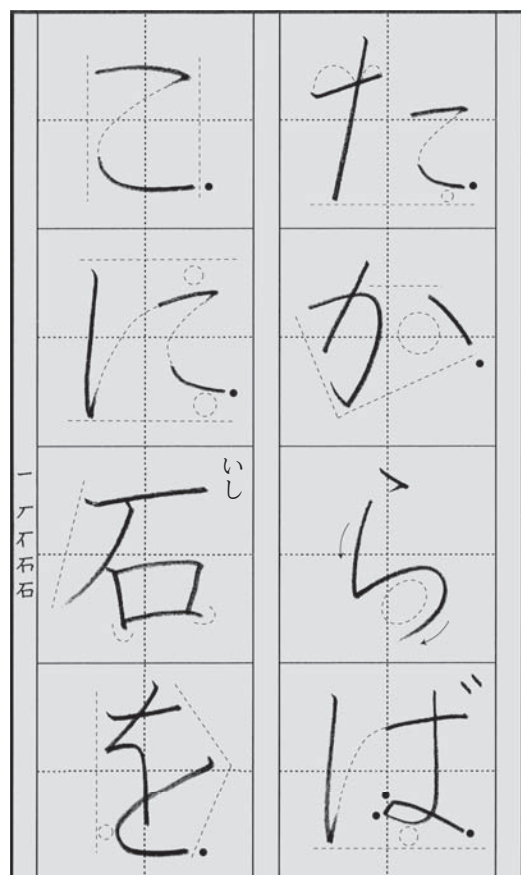
◆ひらがなトレーニング (なぞってかいてみよう)

★新入は、年少・年中・年長の別を記入して下さい。
★幼年は、全員8マス用紙で出書して下さい。

よ
う
年



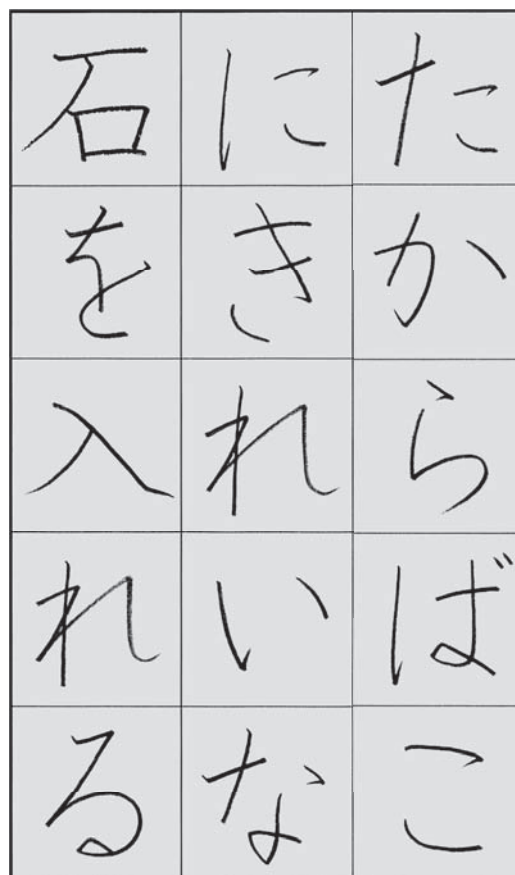
幼年〜小三年まで 三宅容玉書



新入〜1級

(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

小
一
年



準初段以上

〈ようぐ〉自由(黒色にかぎる)

う	一 二 天	天 ^{テン}
は	ノ 一 二 三 気	気 ^キ
晴	日 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 晴	は 晴 ^ハ
れ		ほ

新入1級

か	は	天
ら	当	気
晴	た	よ
れ	り	ほ
た	朝	う

小二年

準初段以上

べ	一 二 三 門	問 ^{モン}
答	こた 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 答	題 ^{ダイ}
え		を
る	一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 調	調 ^{しら}

新入1級

調	問	社
べ	題	会
答	を	で
え	よ	出
る	く	た

小三年

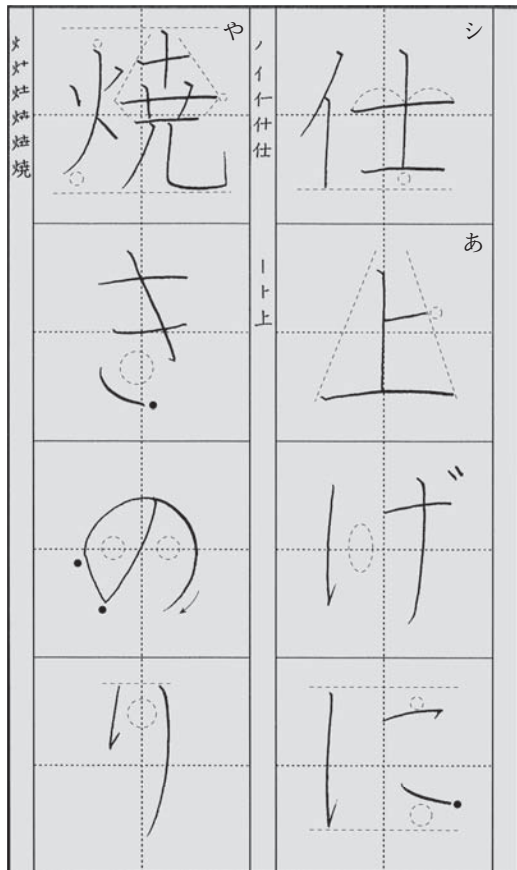
準初段以上

(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

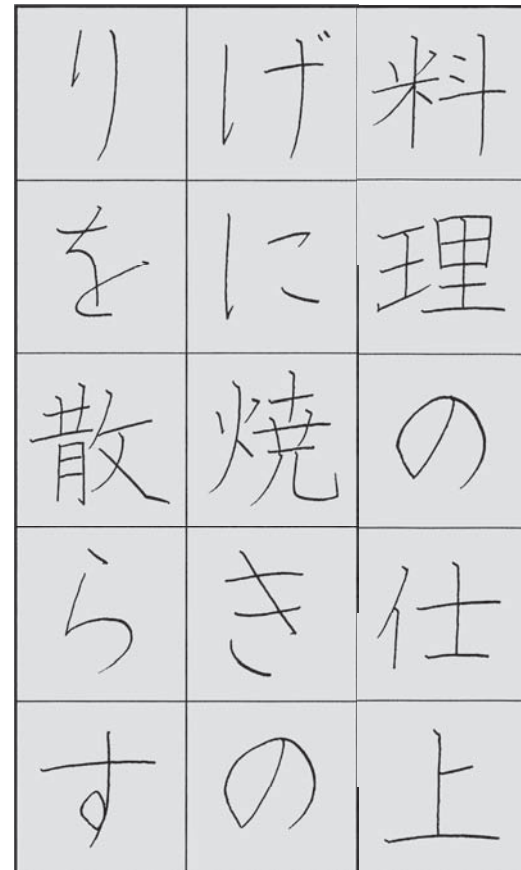
教育部硬筆課題

しめきり 2月23日(必着)

〈用具〉自由(黒色に限る)

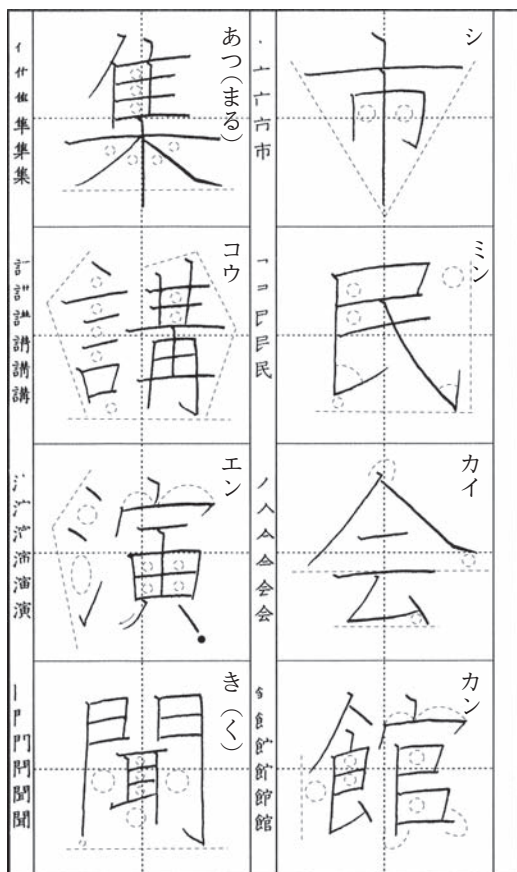


新入1級



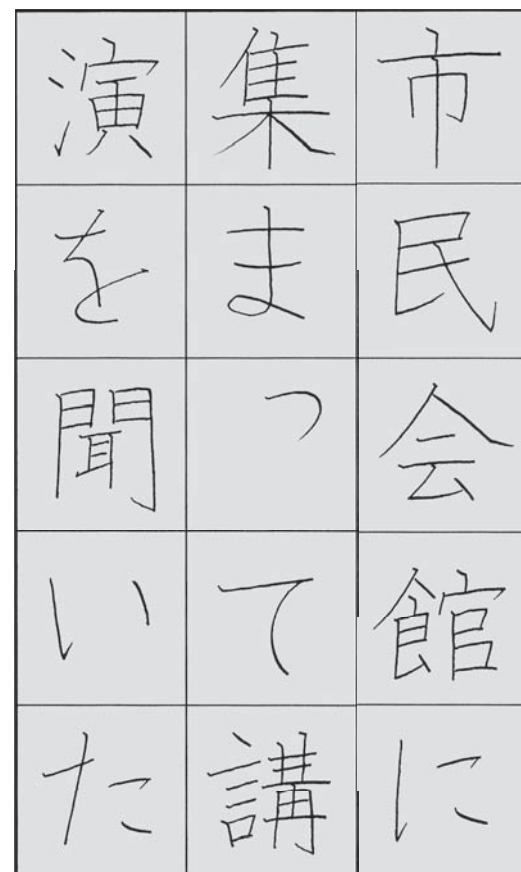
小四年

準初段以上



解説(よく見て習いましょう)

小四年以上 岡嶋桂川書



小五年

(全員)

小五以上は、全員15マス用紙で出書して下さい。

教育部硬筆課題

しめきり 2月23日(必着)

〈用具〉自由(黒色に限る)

証	年
製	期
大 小 中	間
探	保

解説(よく見て習いましょう)

製	保	五
品	証	年
を	さ	の
探	れ	期
す	た	間

小六年

(全員)

◎お手本はつけペン使用

会	誓	粉
へ	つ	骨
立	て	碎
候	生	身
補	徒	を

中二・三年 (行書)

を	早	凍
配	朝	え
違	に	る
す	牛	様
る	乳	な

中一年 (行書)

▼小三年以下の課題 しょうむらのりか 庄村紀香 書

お	台	買	ほ	子
手	所	っ	う	と
つ	で	て	丁	も
だ	母	も	を	用
い	さ	ら		の
	ん	い		
	の			



◎お手本はえんぴつ使用



しめきり 2月23日(必着)

習っていない漢字は
ひらがなで書いてもよろしい。

▼小四年以上の課題 しみずちせん 清水智泉 書

継	欠	三	日	今
続	か	日	記	年
し	さ	坊	と	か
て	ず	主	運	ら
い	毎	に	動	始
る	日	な	は	め
		ら		た
		す		




◎お手本はつけペン使用

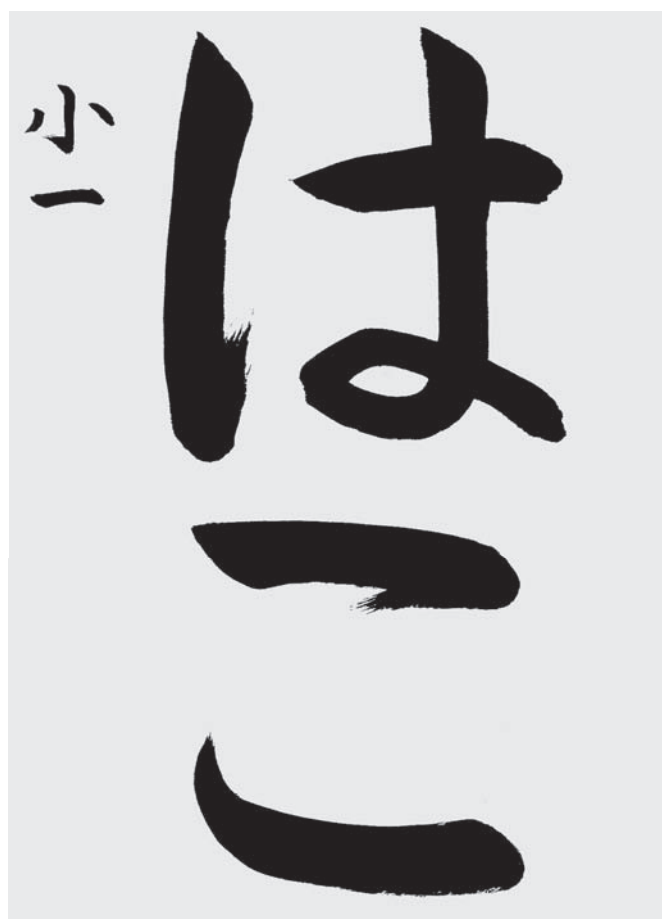
◇作品の出し方

- 一、選定用紙(五行・四行)に書いて下さい。
- 一、作品には、支部名(校名)学年、氏名を書き入れて下さい。
- 一、筆記用具は自由です。(黒色に限る)
- 一、四行用紙を使用してもよろしい。その場合は、文章を適当に短くして下さい。
- 一、成績は評価により毎月変わります。
- 一、支部会員は、出品ラベルを必ず貼って下さい。貼っていない方は新入とみなします。



幼年／小二年

玉たま
樹き
小しょう
華か
書



小五
会市
館民

る答
え
小三

民答
会仕
館市

げ仕
上
小四

小三、小五年
水野の香竹書

中三
粉 骨
身 碎

小六・中二・三年
奥村暢之書

小六
期 証
保 間

達 期
粉 証
碎 乳

中一
配 牛
達 乳